



水源の森林の保全・育成に関する連携
— 王滝村・木曽町・大府市 —



大府市の概要

自治体名 大府市

市長 岡村 秀人

人口 92,996 人 (R6.5.31 時点)

面積 33.66 km²

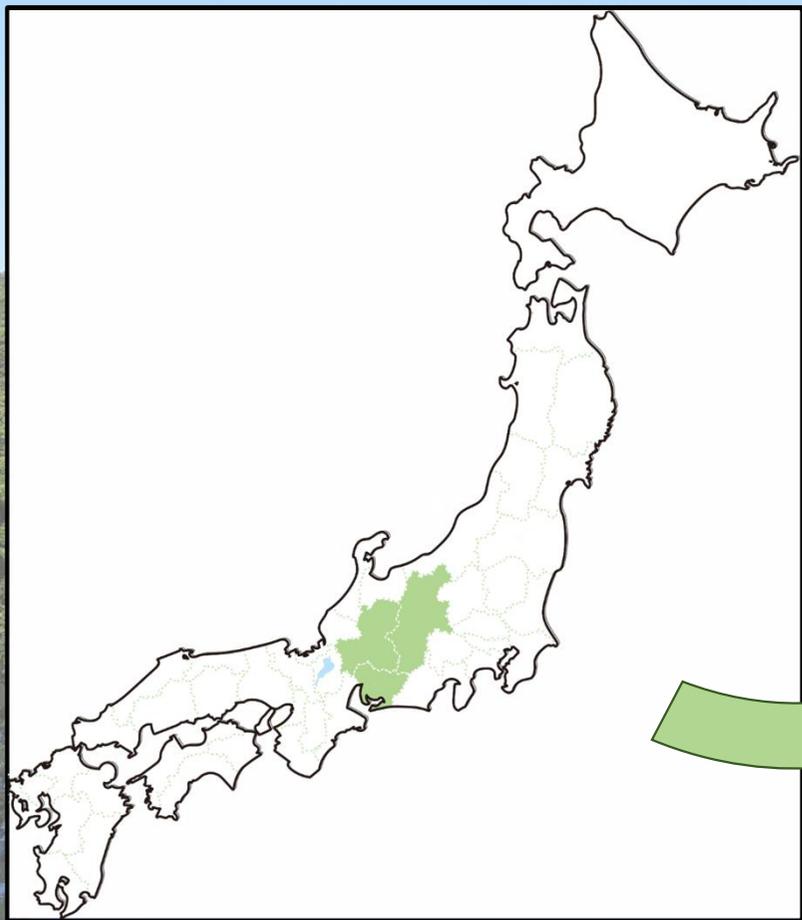
市制施行 昭和45年9月1日

合計特殊出生率 1.71 (平成30年～令和4年)

財政力指数 1.12 (令和5年度/3力年平均)



大府市の水源地





牧尾ダム



愛知用水
-1961年通水-



「岐阜県八百津町」から知多半島南端の
「愛知県南知多町」に至る 112 km の
「幹線水路」と幹線水路から分岐した
「支線水路」で構成される

大府市の概要

水道

water supply



年間配水量 9,785,161^m³

給水人口 92,878人

給水戸数 40,316戸

(※令和4年度実績)

大府市の概要

農業

Agriculture



順位	市町村	栽培面積	シェア
1位	東浦町	59.4ha	22.2%
2位	大府市	58.7ha	21.9%
3位	東海市	30.0ha	11.2%

(出典：愛知県のぶどう・いちじく生産の概要 2021年)

大府市の概要

工業

Industry

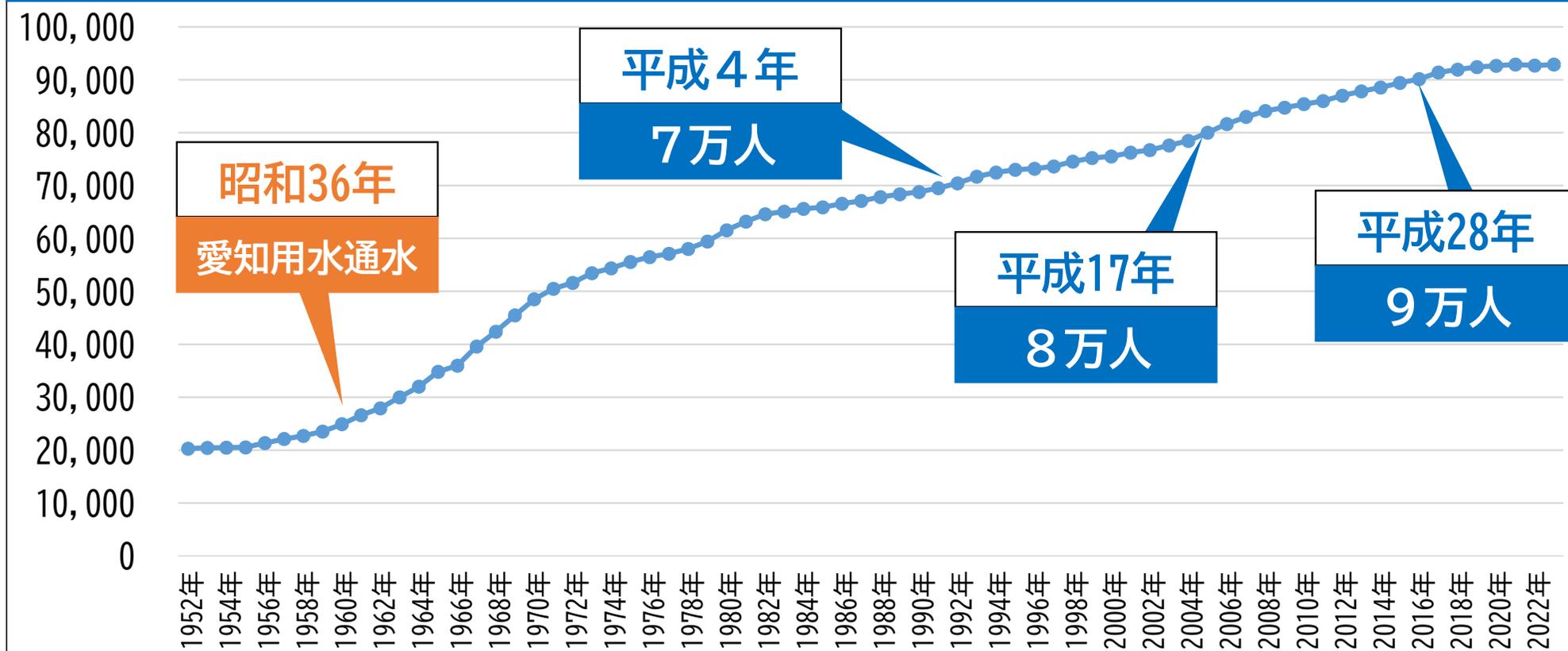


順位	市町村	製造品出荷額等(千円)	面積(km ²)	出荷額/面積
1位	豊田市	14,709,569,610	918.32	16,017,913
2位	名古屋市	2,993,171,180	326.50	9,167,446
3位	安城市	1,920,359,690	86.05	22,316,789
4位	岡崎市	1,829,708,310	387.20	4,725,486
5位	刈谷市	1,585,649,620	50.39	31,467,546
6位	西尾市	1,566,564,540	161.22	9,716,937
7位	田原市	1,371,512,460	191.11	7,176,560
8位	豊橋市	1,363,742,770	261.91	5,206,914
9位	東海市	1,326,428,200	43.43	30,541,750
10位	小牧市	1,316,660,960	62.81	20,962,601
11位	大府市	1,274,289,590	33.66	37,857,682

(出典：令和3年経済センサス 活動調査、全国都道府県市区町村別面積調)

大府市の概要

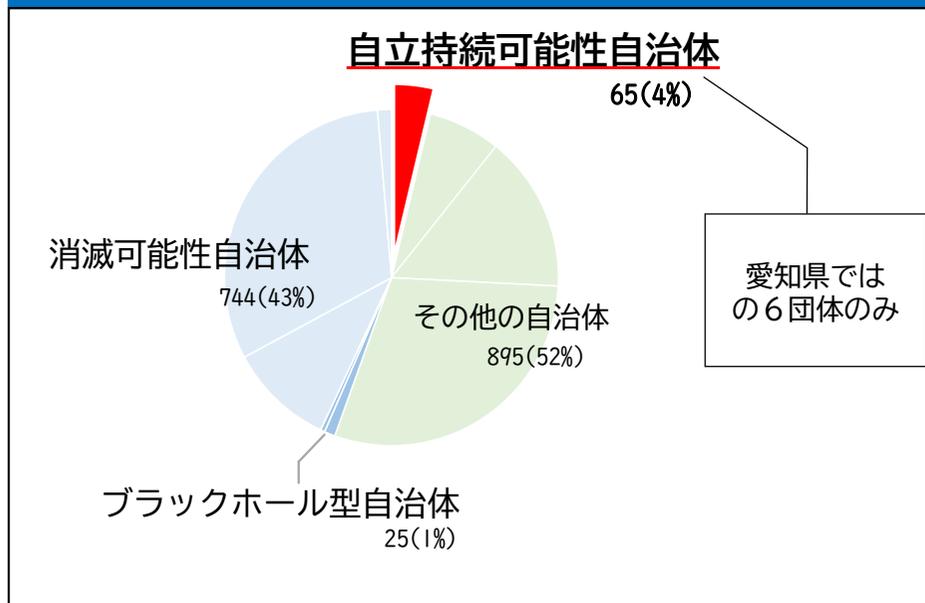
人口の推移



(※ 1992年まで各年12月末現在、1993年から隔年3月末現在の人口)

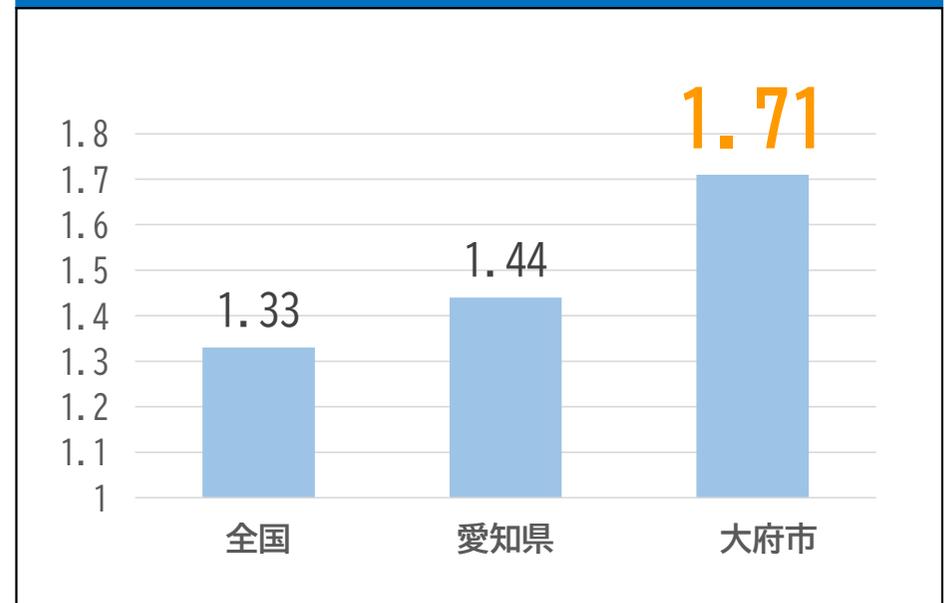
大府市の概要

自立持続可能性自治体



(出典：人口戦略会議「令和6年・地方自治体「持続可能性」分析レポート」)

合計特殊出生率



(出典：厚生労働省「平成30年～令和4年 人口動態保健所・市区町村別統計の概況 (人口動態統計特殊報告)」)

水源地との交流

平成22年から大府市職員互助会と王滝村が森林間伐の活動等を通じた交流を開始。

平成26年度には市民団体による森林間伐活動が、平成27年度からは市民公募型の森林間伐ボランティアバスツアー事業を開始しました。



王滝村

王滝村とのこれまでの取組



森林間伐作業のボランティア交流

「牧尾ダム水源の森づくりパートナー協定」

平成22年、森林法第10条の13の趣旨により、上流と下流が協同して牧尾ダムの水源地域における森林づくりを促進し、森林の持つ水源涵養及び温暖化の防止など地球環境の保全機能を高め、水源の確保に努めることにより、健全な水循環型社会の構築を図ることを目的に、大府市職員互助会と王滝村が締結。

王滝村とのこれまでの取組



王滝村産材を用いた学校ロッカーの更新

小中学校 25クラス分 (約 23,100千円)

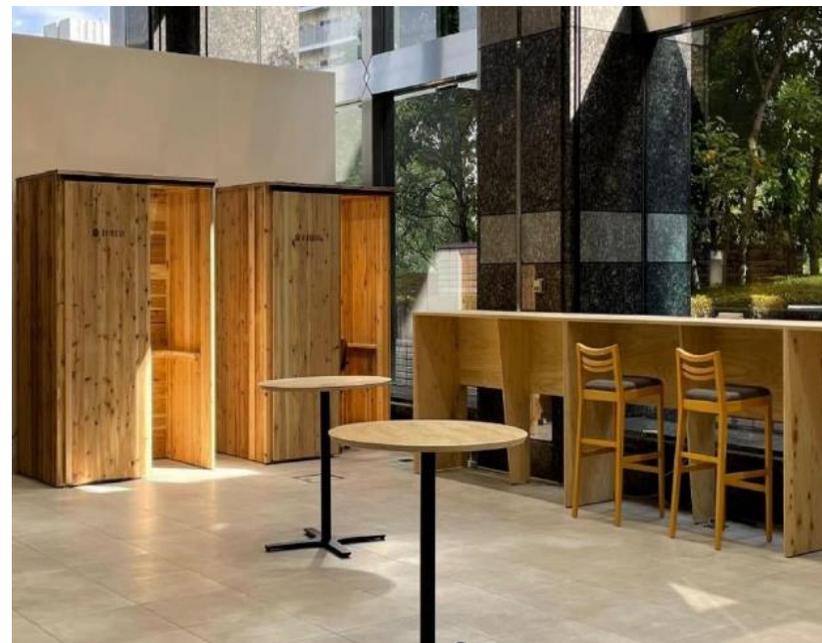


間伐材を用いた名札、ネームプレートの製作

名札：約 50個 (約 80千円)

ネームプレート：約100個 (約 700千円)

水源地との交流



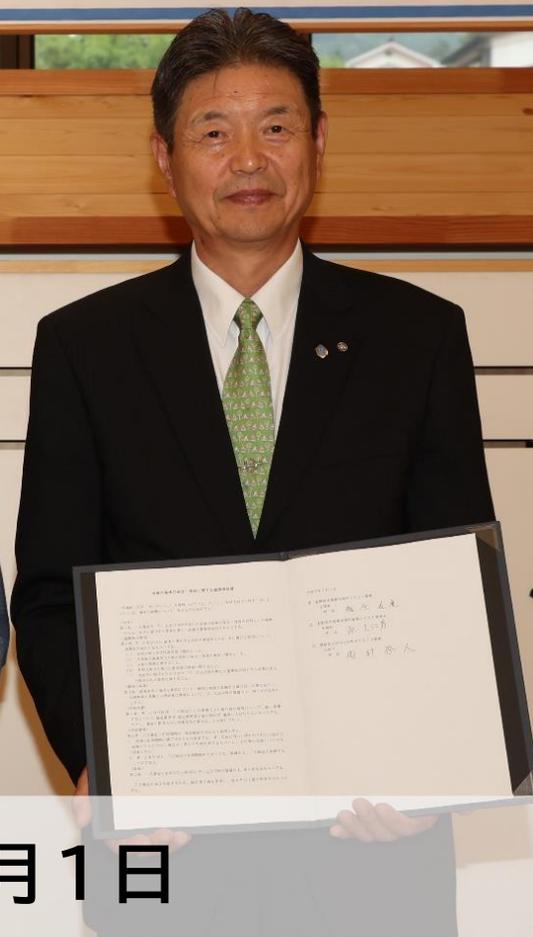
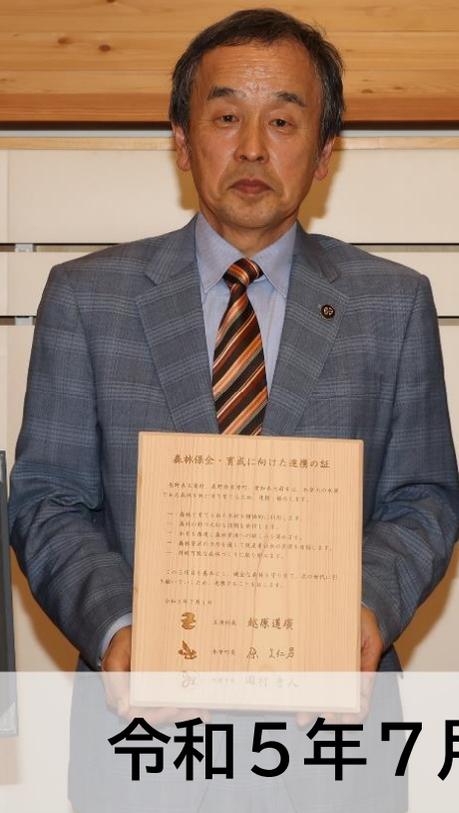
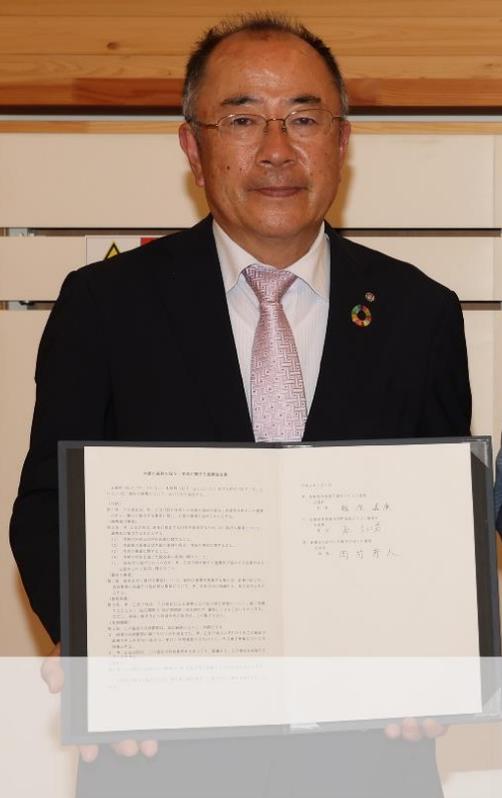
令和6年度から課税が始まる「森林環境税」を契機に、森林保全の取組を強化するため、木材の活用に注力する木曽町へ交流を働き掛ける。

 玉滝村

 木曾町

 大府市

「水源の森林の保全・育成に関する連携協定」締結式



令和5年7月1日

連携協定に基づく取組概要



木材の利用及び利用促進



大府児童老人福祉センターの木質空間化
令和6年度改修工事：60,230千円

大府市の工務店による
木曽町間伐材を使用したミニカーづくりイベント



水資源の涵養及び水源の森林の保全・育成の啓発



子ども会大会おおぶスタイルワークショップ
木曾町産ヒノキを活用した
木製カッティングボード製作体験（令和5年8月）

- ・ 王滝村自然体験ツアー（令和6年9月）
- ・ 宿泊施設利用料金助成制度（1泊:3,000円）



木育の推進



大府市デイサービスセンター

おもちゃ美術館の整備

- 令和6年度：おもちゃ美術館整備・運営計画策定業務委託(6月補正)
- 令和7年度：実施設計
- 令和8年度：改修工事、駐車場整備工事、玩具等製作
- 令和9年度：開館(4月)

施設イメージ (木曾おもちゃ美術館)



木材の利用を通じた脱炭素の啓発 ~J-クレジット制度の活用~



大府市の事業者

- ・ J-クレジットの概要と購入・活用方法の情報提供
(金融機関等とも連携)



王滝村 木曽町

水源の森林の保全・育成
脱炭素経営の普及啓発

マッチング支援



- ・ 購入事業者のPR
- ・ 王滝村、木曽町との交流機会の提供

- ・ 大府市事業者の紹介
- ・ 事業者のJ-クレジットの活用ニーズの共有

大府市も自ら、両町村が発行する
J-クレジット50 t-CO2を購入
(6月補正予算：825千円)

音楽のまち・バイオリンの里おおぶ



鈴木バイオリン製造株式会社
(令和3年4月、大府市に移転)

水源地交流を契機とした交流の促進

PROGRAM
*When lights are low.
*What kind of food am I.
*Mona Lisa

アローブ10周年記念 特別企画
夕暮れのジャズに包まれながら、贅沢なアフタヌーンティーを楽しむ至福のひとつ

鈴木良雄 第一人者
日本のハイオリンピスト
鈴木政吉の孫

福田重男
日本のハイオリンピスト

七タジャズライブ
2024.7.7 [SUN] 開演 16:00 (開場 15:00)
おおぶ文化交流の杜allobu カフェオムレット

アフタヌーンティー
フールドリンク付き
(ワインもあります)
【飲み放題の飲み物も追加可】

アローブ10周年特別メニュー

■金席指定 3,000円
■チケット発売日
一般発売 6/2(日) 8:00~ 申込フォームより予約受付
10:00~ 電話受付

申込フォームまたは電話番号予約後、1週間以内の予約受付にて入金をお願いします。
※申込フォームより予約受付の際は、お振込みの振込先はallobu.comにてご確認ください。
※電話番号予約の方は、お振込みの振込先はallobu.comにてご確認ください。

主催：おおぶ文化交流の杜allobu 事務局
お問い合わせ先：おおぶ文化交流の杜allobu (総合管理課)
https://allobu.jp
〒444-0033 愛知県岡崎市山崎町1番155-1
TEL:0662-48-5155 FAX:0662-48-5166 (総合管理課)

アクセス 6. 会場周辺の道路状況は、事前にナビアプリで確認してください。
※会場周辺は、事前にナビアプリで確認してください。
※会場周辺は、事前にナビアプリで確認してください。

QRコード

鈴木 良雄氏



木曾音楽祭

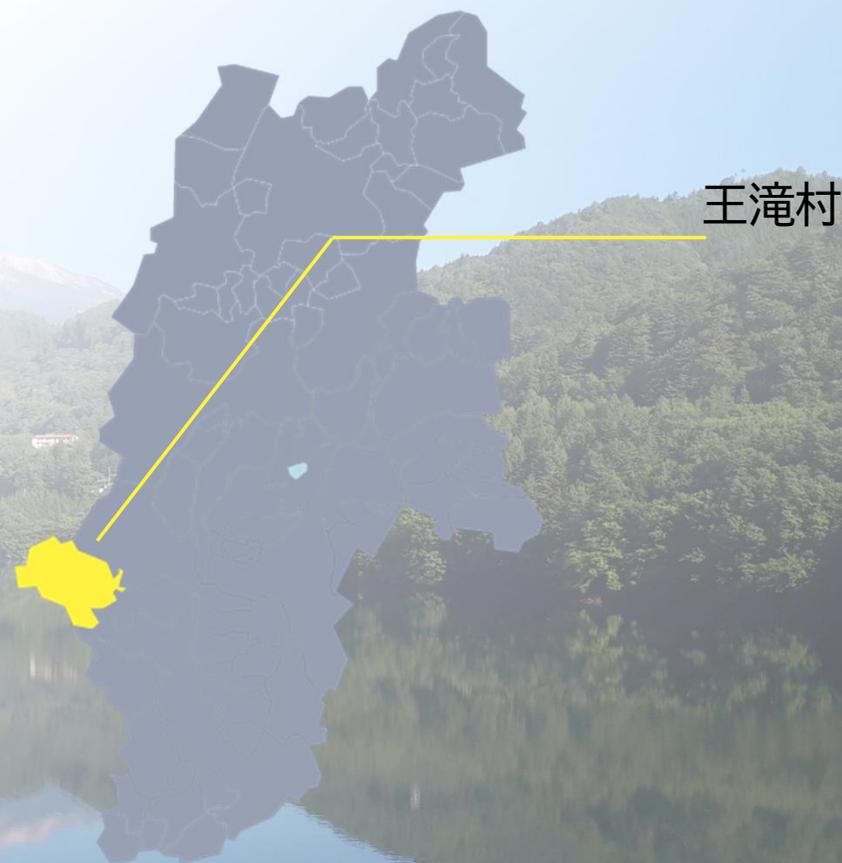
王滝村の概要

村長 越原 道広

人口 655 人 (R6.3.1時点)

面積 310.82km²

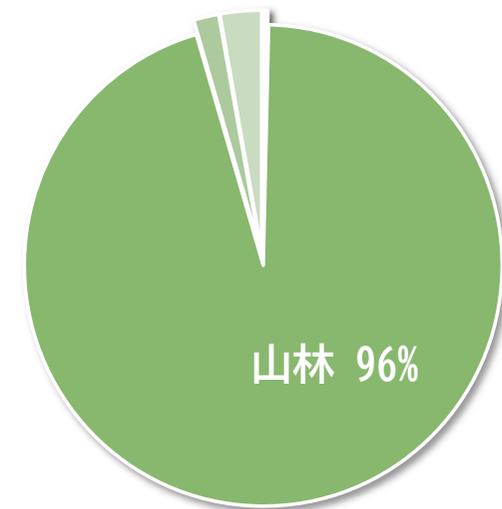
村制施行 明治22年4月1日



現状と課題

現状

- ・ 村域の96%を森林が占める（29,752ha）
- ・ 森林面積の内国有林の面積は25,887ha（87%）
 民有林の面積は3,865ha（13%）
- ・ 民有林の樹種別面積は、針葉樹が1,864ha
 広葉樹は1,972haとなっている。



課題

- ・ 間伐が必要な森林が多く、早急な森林整備が必要。
- ・ ツキノワグマ、ニホンジカなどの野生鳥獣被害対策
- ・ 所有者不明の森林、不在村所有者など障害の解消。
- ・ 担い手として、技術者の養成及び確保。



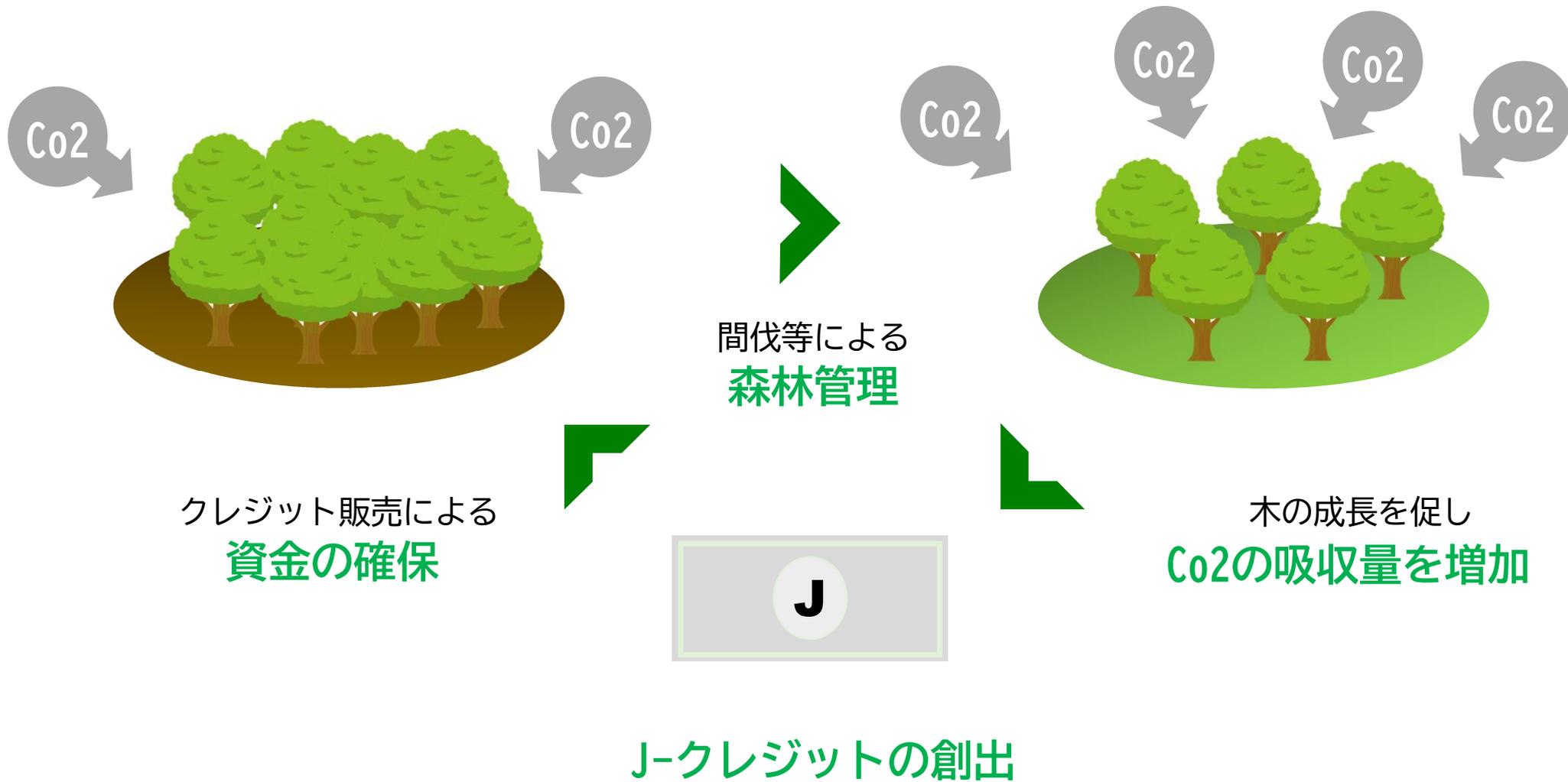
牧尾ダム水源の森づくりパートナー協定



締結企業・団体一覧

協定締結日	団体名・企業名
2007年3月6日	名古屋シニアライオンズクラブ
2007年7月27日	(株)谷川建設
2008年5月1日	NPO法人ガイア・イニシアティブ
2008年8月29日	ラブリーアースJapan
2010年5月29日	大府市職員互助会
2015年1月30日	楽天株式会社

J-クレジットの発行



今後に期待すること



木曾町の概要

町長 原 久仁男

人口 9,924 人 (R6.6.1時点)

面積 476.03 km²

町制施行 平成17年11月1日

木曾町



現状と課題

現状

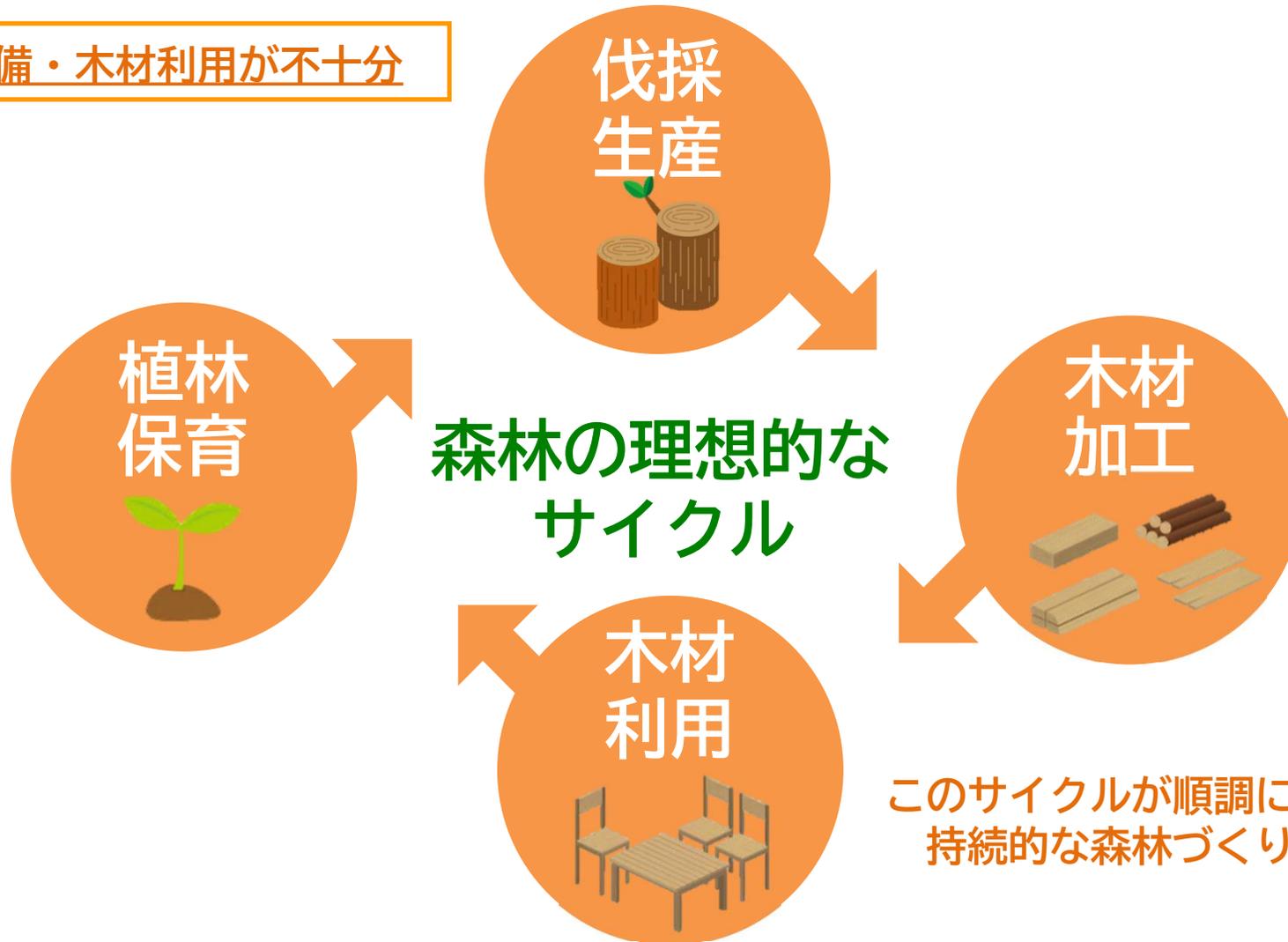
- ・ 町域の90%以上を森林が占める
- ・ 森林面積の内民有林の面積は30,177ha（約70%）
民有林の樹種別面積は、針葉樹が16,464ha、内カラマツが7,971haと一番多く次にヒノキが4,040ha、アカマツが3,591haと続いている
広葉樹は13,535haとなっている。
- ・ 民有林の内私有林は91%で、その内個人私有林は59%と高い割合となっている
- ・ 齢級別では、利用可能な12齢級（60年以上）が約6割、50年以上では9割を占めている

課題

- ・ 山林の境界不確定、不在村地主の存在、相続登記の遅延
- ・ 森林と住民の関わりが薄れ、特に個人私有林は管理が手遅れた山林が増加、有害鳥獣の被害も増加傾向
- ・ 利用可能な高齢級森林が多いが十分活用されていない
- ・ 林業者の高齢化、担い手不足

木の産業づくりについて

現状：森林整備・木材利用が不十分



このサイクルが順調に流れることで、
持続的な森林づくりが可能となる

木曽町役場新庁舎

地元の木と技を活用した「木の國木曽」を象徴する役場庁舎



- ・ 木曽のヒノキ・カラマツ・サワラ等の無垢材をふんだんに使用し、木曽地域の伝統的工法の出し梁造り等を現代化して再現した、長大な木造(一部鉄骨)平屋建て
- ・ 梁や桁等にからまつを多用し、将来のからまつ利用の可能性を示した建物
- ・ 構造材に針葉樹（ヒノキ・カラマツ・サワラ）、家具等に広葉樹（床、カウンター、テーブル・椅子等）を利用
- ・ 地域資源を無駄なく利用する木質チップバイオマスボイラーを導入。夏は熱交換を行い冷房に使用
- ・ 各委員や地元の大工、木材関係者、木材寄附団体、園児から大学生等、非常に多くの町民等が関わった建物

木曾おもちゃ美術館

H28 ウッドスタート宣言 誕生祝品として木のおもちゃを贈呈
木のぬくもりに触れられる木育推進施設として、おもちゃ美術館を開館

施設名称 ふるさと体験木曾おもちゃ美術館

指定管理者 NPO法人ふるさと交流木曾

事業内容

- ・ 木材産業の活性化
- ・ 木育の推進に関する事業
- ・ 子育て支援や多世代交流に関する事業



館内の様子



木工振興拠点

地域産材を活用した木製品の開発、制作を行い、林業及び木材産業等の振興を図る施設

施設名称 木工振興拠点

指定管理者 (株)木曾谷KOUSAKU

事業内容

- ・ 木工製品の開発・製作・販売
- ・ 木工職人の育成
- ・ 地域産材の利活用
- ・ 木育推進



木工振興拠点の強み

最新の機械を使い最先端の設計システムにて図面を描き、オリジナルインテリア合板
片面無節、ストライプ断面が美しく、ひのきの香りがするオリジナル合板
「木曽ひのき合板」をメイン素材として、木曽の木材を使った家具や什器、小物を製作

最新の機械
(5軸のCNC)



- ・安全配慮
- ・最短工数
- ・ミスロス削減

最先端のシステム
(3D CAD)



- ・技術の蓄積
- ・最短工数
- ・ミスロス削減

オリジナル素材
「木曽ひのき合板」



- ・美しい素材
- ・環境価値
- ・地域貢献

事例集

現場組み立てができる仕様（送料抑制と搬入が容易）



デスク



造作

事例集



半円型キャビネット



商談ブース

ダムを利用した地域活性化

- ・ 王滝村にある三浦ダム（関西電力(株)）で、木曾町の発酵飲食品を天然貯蔵する取組み
- ・ ダム監査路は1F～3Fとなっており、各Fは年間通じて温度変化が少ない
- ・ 町内の発酵飲食品（日本酒・チーズ・味噌）を各Fで貯蔵し、品評会を実施
- ・ 品評会は半年・1年と2回実施 今後3年貯蔵まで継続実施予定



【各F】



今後に期待すること

木材利用の促進

- ・木曽の木材を加工し、大府市施設で利用
- ・民間施設や住宅への波及



大府児童老人福祉センター



大府おもちゃ美術館（仮称）

地域間連携の活性化

- ・民間事業者同士のビジネスマッチング
- ・市民や民間団体同士の訪問や交流



大府市産業文化祭へ出展



移動おもちゃ美術館